

松 戸 の 子 ども た ち へ

松戸に住む子どもたちの貧困問題を知ったその日から、子どもたちのために私たちと共に何かひとつ、行動を起こしていただませんか？

笑顔、一声、それだけでも良いのです。ご自身の引き出しを開けてみていただけませんか？

特技、知識、体力、人脈、…。そこに子どもたちに必要なことに応えるヒントがあるはず。貧困といっても、子どもたちが必要としているのはモノだけではないのです。

この報告書をお読みいただき、一人でも多くの松戸市民の皆様が、子どもたちのためにさらにもう一歩を踏み出していただけることを願っております。(石井 淳子)

子どものみなさんは、日本の、そして世界の宝です。みなさんが充実した生活を送れることを願っています。その幸せに満ち溢れた経験と想いを次の世代に引き継ぎましょう。私たち大人はそのためにみなさんを応援します。(坂野 喜隆)

小さく無力な者を切り捨てる。勢いがあり、繁栄しているように見えながら破綻した社会の特徴です。希望が持てる。希望を断たれる子どもがひとりもない。それをめざす松戸市と松戸市民の協働を期待します。(宮島 清)

君達には、限りない未来がある。君達には、溢れ出る水を漏れなく吸い取るスポンジのような好奇心、今までの常識に囚われない豊かな感性がある。それらの子供本来の力を発揮して、君たち自身もそして周りの人々も共に幸にしてほしいと切に願う。(和座 一弘)

松戸の子どもたちへ、
きみがそこにいる。
それが、うれしい。
(阿部 彩)

松戸市のすべての子どもを応援します。人は誰でも凸凹があります。真四角な人なんていません。

その凸も凹も受け入れて、ともに補いあい支えあおうとするのが、人というものだと思います。

松戸市には、それができるまちづくりを本気で考えてくれる方たちがたくさんいることと思います。

松戸市のすべての子どもたちが「自分も将来、松戸市の役に立ちたい!」と思ってもらえるようなまちに、松戸市がなることを期待します。(湯浅 誠)

松戸市の子どもたちのための施策のこれから期待しています。(赤石 千衣子)

だんだん年齢があがると、年上の人、先生、大人には言いたいことを言いにくくなります。でも言っていていいのです。また人と違うように思えることを恥ずかしいと思わずにいれること、言えること(友達と比べて自分だけ自転車持っていないなども)、つまりそれを受け入れあえる子ども、大人が住む松戸市になってほしい。

結果が出なくても考えることそのものが素晴らしい。今の自分は素晴らしいのです!(山野 則子)

松戸市で育つみんなへ
あなたには自分の夢に向かって成長する権利があります。でもいろいろなことがあってジャマされることもあるかもしれません。そんな時に支えてくれる人が必ずいますよ。そんなことを知ってもらうためにこの計画を作りました。(須田 仁)

子どもたちの「学ぶ場」が一つでも増えまじょう。「描く未来」が広がりますように。「自己実現」が訪れますように。私たちみんなの喜びは子ども一人ひとりの未来が輝くこと。みんなで応援していきましょう。(山田 達郎)

松戸の宝物 それは、松戸の子どもたちです。みなさんには、希望があり夢があります。生きる強さがあります。学ぶ力があります。そして幸せになる権利があります。わたしたちは、みなさん方にできる限りの応援をします。そして、誰もが幸福になれる社会を共に創っていきましょう。(郡 正信)

松戸市立小中学校に通う児童生徒だけでなく、松戸市のすべての子どもたちが将来の夢や希望を持ち成長して欲しいと願っています。そのためにも学校のプラットフォーム機能の更なる充実をめざし、『連携』をキーワードに取り組んでまいります。(久保木 晃一)

松戸市のすべての子どもたちが、持てる力と個性をいかんなく発揮できるよう、立場や世代を越えて松戸市全体で応援していきます!(胡内 敦司)

あの日の空 あの日の雲
あの日の風 あの日の笑顔

時が流れ 季節がめぐり
遠く 離れて生きても
君が見上げる空 わたしも見えています

たそがれの街で
もし 行きかう人がみな幸せそうに見えたら
目をとじて
ここに わたしがいます

思いをこめて 君に伝えたい
君にしかできないことが きっと あるから

強くなれ
強くなれ
強くなれ

そして どうしても強くなれなかったら
その時は ここに

帰っておいで……

(沖 和汎)

大切な子どもたちへ

淋しい時、苦しい時、勇気を出して誰かに話してください。必ず、誰かが見守っています。

楽しい時は笑顔でいてください。必ず、あなたが誰かの勇気や希望になります。

沢山の笑顔をつくるために、私たちは大切なあなたをいつも応援しています。(町山 貴子)